

世界一のゲームセンターは3月3日で**ギネス認定4周年!!**  
そんなおめでたい幸せ 分けてあげたい!!

# 「幸せ わけてあげ鯛キャッチャー」 登場しました!!



↑輪っかを吊り上げて景品を取る  
「幸せわけてあげ鯛キャッチャー」



↑「幸せわけてあげ鯛キャッチャー」のポスター



↑景品のたい焼き型をした「めで鯛おまんじゅう」

株式会社東洋(埼玉県北本市/代表取締役 中村秀夫)が経営する、1店舗当たりのクレーンゲーム設置台数が240台でギネス世界記録に認定されている「世界一のゲームセンター エブリデイ行田店(埼玉県行田市、以下当店)」は、2017年3月3日(金)で、ギネス世界記録認定4周年を迎えます。これに先駆け、2月21日より【幸せわけてあげ鯛キャッチャー】を登場させました。

2017年の3月3日はギネス認定4周年を迎える記念のおめでたい日で、当店で楽しい時間を過ごして頂き、多くの皆様にご愛顧頂いた為、この日を迎えることができます。そんな日頃のご愛顧に感謝して、エブリデイ行田店がギネス認定4周年迎えられる“おめでたい幸せ”を、皆様におすそわけすべく、この度【**幸せわけてあげ鯛キャッチャー**】が誕生しました。

【幸せわけてあげたいキャッチャー】は、たい焼き型をしたお饅頭で、“**めで鯛(=めでたい)**”などの理由から、縁起の良い物とされ、結婚式のお返しの子ギフトなどでも人気の商品をクレーンゲームの景品に用いました。

また、景品にこだわっただけでなく、「**取れる喜びを味わってもらい鯛!!**」と、簡単に景品を取って頂けるように難易度を簡単にしながらも、「鯛は魚なので、釣り上げて景品を取る」という、台の作成を担当した者の個人的なテーマに合わせて、輪っかにアームの先端のツメを引っ掛けて吊りあげて取るという、**取らせ方を工夫した制作秘話もあるクレーンゲーム**となっております。

エブリデイ行田店では、ギネス認定の世界一のゲームセンターとして、今後も沢山の方に楽しんで頂ける面白クレーンゲームを提供し続けていきます。